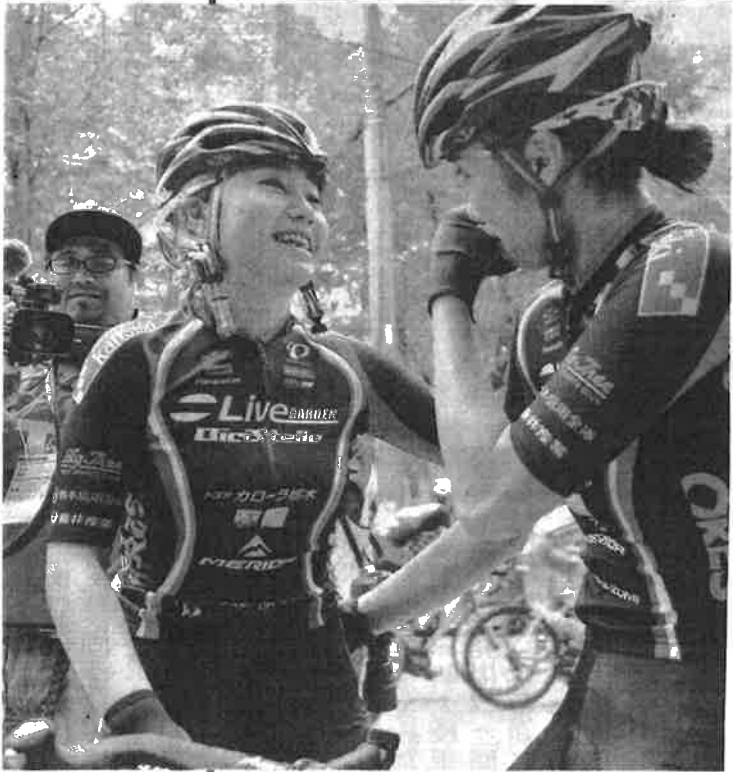


今大会が引退レースとなる針谷千紗子（ライプガーデン・ビチステン）はオープンレース女子12位で競技人生を終えた。

「地元で最後を締めくくると言葉が詰まりました。くれたのは幸せなこと」

引退レース 針谷12位

この数年はホルモンバランスを崩すなどし、治らないうつや、大きな決断をす療しながら競技を続けてきた。しかし「体こそ資本」所属チームで若手選手の活躍できる地盤をつくりたい」と第二の人生がスタートした。（渡辺和博）



引退レースを終え涙と笑顔が入り交じる針谷千紗子（左）＝宇都宮市森林公園周回コース、永島理絵撮影

育成や強化などに携わるという。

ゴール後は引退を惜しむチームメイトやファンらと一緒に涙を流し、抱き合った。

「これからは自分の体験を発信しつつ、国内の女子選手が世界を舞台に活躍できる地盤をつくりたい」と第二の人生がスタートした。（渡辺和博）

ヒロイン

地元で締めくくり「幸せ」